

ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2011年4月～2012年3月

国名：日本

※今年度の年次報告書は担当者の名前やメールアドレスなどは伏せた形で冊子やHP上で公表する可能性があります。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 担当者

2. 学校概要

学校名 福岡県大牟田市立上内小学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中等高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 その他 ()

住所 〒837-0902

大牟田市大字上内1575-1

E-mail : kamiuchi-ed@st.city.omuta.fukuoka.jp

Website : _____

児童生徒数：男子 25 名 女子 26 名 合計 51 名
児童・生徒の年齢 7歳～12歳

3. 実施活動（下記から選択し、ESDについては活動した分野に○をして下さい。）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
 持続発展教育 (ESD) (国際理解 世界遺産 平和・人権 **環境** 気候変動
生物多様性 エネルギー 防災 食育 伝統文化 そのほか ())
 そのほか ()

4. 活動概要

1年間の主な活動内容について簡単に記載願います（欄が足りなければ、添付資料をつけていただいても構いません）。

第3・4年生の「総合的な学習の時間」の取り組み

1 テーマ

「上内のホタルを守ろう ～ホタルを卵から育て上内の川へかえそう～」

2 活動内容

4月～5月中旬

- ホタルについて、図書資料やインターネット、GT(地域のホタル保存会の方)のお話しなどをもとに調べる。
 - ・ホタルの生態
 - ・生息場所
 - ・発生時期
 - ・飼育方法など

5月下旬～6月中旬

- 学区の河川(汐井川・岡川・白銀川)に生息するホタルについて、実際に現地を調査し、上内ホタルマップを作成する。

6月中旬～1月中旬

- ホタルの卵の収集・孵化・飼育活動を通し継続観察する。
- ホタルが住める環境について話し合い、自分たちにできることを考え実践していく。
 - ・河川の清掃
 - ・家庭での実践(環境汚染の視点から家庭排水について考え、自分たちの生活の仕方を見直し、汚染軽減へ向けた取り組みを考え実践していく。)
 - ・ホタルポスターを作成・掲示し、上内の環境のすばらしさと、その環境を守っていくことの大切さを地域へ発信する。

12月上旬

- これまでの取り組みを、先生や地域の方へ報告する。

1月中旬

- 飼育したホタルの幼虫を学校周辺の川へ放流する。

2月中旬

- これまでの学習をまとめ、全校児童や地域の方々へ発信する。

活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（ ）

今年度の活動結果について（下記から選択して下さい。）

- 大変効果的な活動ができ、大変満足。
- 効果的な活動ができ、満足。
- 効果的な活動ができず、やや不満が残る。

